



メディカルシステム科
総合福祉科
看護学科基礎課程・専門課程
普通科文理コース
普通科特進コース | 類・II類



4年ぶりに響き渡るナイチンゲール誓詞

5月2日、第56回戴帽式が盛大かつ厳かに行われた。今年度は4年ぶりに戴帽生全員でナイチンゲール誓詞を唱えられるということで、生徒たちは「この戴帽式を過去最高の式にしよう」をスローガンに準備を進めた。発声を伴うため、座席の距離をとり感染対策を考慮した配置や、これまで壇上で唱えていたナイチンゲール誓詞を、今年度は保護者席の前で唱えることにするなど、様々な工夫も加えられた。来賓には奨学病院の方々も来られ、あたたかい祝福の言葉が生徒たちに届けられた。4年ぶりに在校生も参加し、先輩・後輩からの応援の思いも大きな拍手で伝えられた。ナースキャップを着けて壇上に上る姿は、いつにもまして凛々しく、唱えられた誓いの言葉は、165名分の夢と希望を乗せて、体育館中に響き渡った。



～戴帽生代表謝辞～

看護学科基礎課程2年生 西森 雛さん(京都府 山城中出身)



本日、私たち看護学科基礎課程2年生165名は、戴帽式を迎えることができました。看護師の象徴であるナースキャップをいただき誓いの火を灯した今、夢に少し近づいたという嬉しさと同時にその責任の大きさを改めて感じています。

看護師を目指す私たちを取り巻く環境は決して気楽なものではありません。学校生活の中でも思うように勉強や行事を楽しめないいつらさや、常に感染症対策を意識して過ごす大変さを経験し、私たち自身看護師になるためには相当な覚悟が必要だと実感させられる毎日でした。

それでも看護師を目指し、より多くの人々の力になりたいと思いつけてこられたのは、一緒に頑張ってきた仲間や、そばで見守り、導いてくださる先生方や先輩方の存在、そして何より家族の励ましがあったからです。

感謝と今日の誓いを忘れず、全員で実習を乗り越え、たくさん学びを得て成長し、夢に向かって更に前進できると信じています。

看護学科専門課程 宿泊研修・研修旅行

専門課程では6月1日～2日にかけて、1泊2日で宿泊研修と研修旅行が行われた。

専門課程1年生は鹿児島県立青少年研修センターで宿泊研修を実施。学年の一致団結・連帯感・協調性を育むため、日常では味わえない自然の中で1日を過ごした。あいにくの天気だったが、野外炊飯ではカレーを作り、羽釜でご飯を炊き、体育館でレクレーションを楽しみ、改めてコミュニケーションをとりながら協力する大切さを実感した。専門課程1年の山口 莉穂さん(長崎県 川棚中出身)は「様々な取り組みを通して、クラスを超えた学年の団結力が強まった」と語った。

一方、専門課程2年生は福岡へ。看護師国家試験合格を祈願するため、太宰府天満宮を参拝。今年は124年ぶりの「令和の大改修」の最中ということで、特別な「仮殿」にて合格を祈願。その後、来年の2月、国家試験受験の際に利用するホテルに宿泊し、本番のイメージを高めた。専門課程2年の大坪 俊哉さん(桜丘中出身)は「合格祈願で心が一つになった。国家試験時に利用するホテルにも泊まることができ、安心して本番に臨める。」と語った。



南さつま市イベント「砂の祭典」で活躍する生徒たち

書道部が パフォーマンスを披露!



5月2日、南さつま市民会館にて「2023吹上浜 砂の祭典 in南さつま」の前夜祭が行われ、本校の書道部がパフォーマンスを披露した。今回は金峰権現太鼓とのコラボレーションに挑戦。太鼓のリズムに合わせて舞いながら書いた「2023吹上浜砂の祭典START」という書は迫力ある出来栄で、来賓の方々をどよめかせた。今年の砂像テーマ「アニマルワールドツアー」に合わせた絵も添えてブラックライトで照らされるなど、趣向を凝らしたステージによる感動の幕開けとなった。

今回が入部して初めてのパフォーマンスとなった新入部員は「緊張したが、みんなで作り上げた作品はとても素晴らしくて、達成感があった」「振付の練習はハードだったが、見てくれる人が盛り上がってくれて嬉しかった」と語り、新学期の忙しい時期に休日返上で練習した成果が出て満足した表情だった。様々なイベントのオファーが絶えない本校書道部。今後の活躍にますます期待したい。



マルシェで ワークショップを開催!



本校サイエンスクラブ部員と普通科生徒有志がゴールデンウィーク中に南さつま市で開催された砂の祭典でマルシェ「モジロピク」に参加した。内容は砂の祭典にちなみ、砂を活かした「サンドキャンドル」作りのワークショップ。3日間で100人近くの来場者が訪れ、高校生スタッフのサポートのもとキャンドル作りを楽しんだ。

生徒たちは祭典当日に向け、何ヶ月もかけてアイデアを出し合い、準備を進めてきた。「何か人の役に立てる企画を行いたい」「来場者の方に笑顔になってもらえることをしたい」という思いからスタートした企画は、随所にアイデアの活かされたワークショップという形で見事に成功した。スタッフの1人である越智 雛乃さん(普通科特進I類2年 吹上中出身)は「仲間と一から作り上げていった企画が成功に終わって嬉しかったです。貴重な体験ができた」と語った。



令和5年度 高校総体県予選 結果

●男子テニス部



団体戦・個人戦ともに
九州総体・全国高校総体出場権獲得

【団体】優勝 21連覇

準決勝：鳳凰 3-0 鶴丸
決 勝：鳳凰 2-0 鹿児島実業

【個人シングルス】

優勝 石橋 侑依(普通科特進Ⅱ類3年)
準優勝 井上 温仁(普通科特進Ⅱ類2年)
3位 吉武 真輝(普通科特進Ⅱ類2年)
4位 小坂 陽光(普通科特進Ⅱ類3年)
5位 児島 龍太郎(普通科特進Ⅱ類2年)
ベスト8 西 美晴(普通科特進Ⅱ類1年)

【個人ダブルス】

優勝 石橋 侑依(普通科特進Ⅱ類3年)
浦川 慎太郎(普通科特進Ⅱ類2年)
準優勝 吉武 真輝(普通科特進Ⅱ類2年)
児島 龍太郎(普通科特進Ⅱ類2年)
3位 小林 晃太郎(普通科特進Ⅱ類3年)
井上 温仁(普通科特進Ⅱ類2年)
4位 嶽村 柊太(普通科特進Ⅱ類3年)
小坂 陽光(普通科特進Ⅱ類3年)

●男子バスケットボール部

ベスト16

1回戦 鳳凰 104-58 合同チーム
(薩摩中央・霧島・鹿児島第一・串木野・大口)
2回戦 鳳凰 89-54 曾於
3回戦 鳳凰 76-95 尚志館

●女子バスケットボール部

ベスト16

1回戦 鳳凰 129-41 鹿児島工業
2回戦 鳳凰 51-57 鹿児島純心女子

●女子サッカー部

準優勝

●女子テニス部



団体戦・個人戦ともに
九州総体・全国高校総体出場権獲得

【団体】優勝 4連覇

準決勝：鳳凰 3-0 鶴丸
決 勝：鳳凰 3-0 鹿児島純心女子

【個人シングルス】

優勝 岡村 凜那(普通科特進Ⅰ類3年)
準優勝 隈元 にご(普通科特進Ⅱ類2年)
4位 前橋 莉音(普通科特進Ⅱ類3年)
5位 片山 沙咲(普通科特進Ⅱ類3年)
6位 田上 にご(普通科特進Ⅱ類1年)
ベスト8 最上川 奈緒(普通科特進Ⅱ類3年)

【個人ダブルス】

優勝 片山 沙咲(普通科特進Ⅱ類3年)
前橋 莉音(普通科特進Ⅱ類3年)
準優勝 岡村 凜那(普通科特進Ⅰ類3年)
隈元 にご(普通科特進Ⅱ類2年)

●剣道部



【男子団体】**ベスト8**

1回戦 鳳凰 3-1 鹿屋
2回戦 鳳凰 2-1 加世田
3回戦 鳳凰 0-3 鹿児島実業

【女子団体】**ベスト8**

1回戦 鳳凰 5-0 武岡台
2回戦 鳳凰 1-2 鹿児島実業

【男子個人】

ベスト8 迫田 怜士(普通科特進Ⅱ類2年)

九州総体出場権獲得

ベスト16 小坪 風牙(看護学科基礎課程2年)

【女子個人】

ベスト16 赤塚 結衣(総合福祉科3年)

●駅伝部



【女子1500m】

5位 岡崎 美波(看護学科基礎課程3年)
6位 五反田 絵里香(普通科特進Ⅰ類3年)

【女子5000m W】

4位 櫻井 ひなた(看護学科基礎課程3年)

【女子800m】

2位 五反田 絵里香(普通科特進Ⅰ類3年)

【女子3000m】

6位 宮内 結愛(メディカルシステム科3年)

【女子4×400m R】

5位 浅面 カレン(メディカルシステム科3年)
村永 唯衣(総合福祉科3年)
五反田 絵里香(普通科特進Ⅰ類3年)
伊地知 咲蘭(看護学科基礎課程3年)
池田 一嬉(普通科特進Ⅰ類1年)
有村 結心(普通科文理1年)

上記全て南九州大会出場権獲得

●ソフトテニス部



【女子団体】**ベスト16**

その他の部活動の大会結果については
ホームページをご確認ください
鳳凰高校ホームページ
<http://www.hooh.ed.jp>

鳳凰の名を全国・九州へ! ~令和5年度 部活動激励会~



6月9日に「令和5年度 部活動激励会」が本校体育館で行われた。これは、九州総体・全国高校総体に出場する選手が一堂に会し、上位入賞への意気込みを述べるとともに、全校生徒で出場選手を激励する行事である。

駅伝部主将の宮内結愛さん(メディカルシステム科3年 加世田中出身)は、「去年の悔しさをバネにインターハイへ繋げられる走りができるよう、いつも応援して下さる方々への感謝の気持ちを忘れず、精一杯頑張ります」と意気込みを述べ、生徒たちからは応援の拍手が送られた。これまでの活動で培った力を十二分に発揮し、努力が実を結ぶことを祈るばかりだ。



第72回鹿児島県高等学校音楽祭 吹奏楽部・合唱部が参加

5月31日、6月1日に宝山ホールにて鹿児島県高等学校文化連盟主催の第72回鹿児島県高等学校音楽祭が開催された。県内の各高校の音楽に関する部活動が一堂に会し、吹奏楽や合唱を披露するイベントだ。本校からは1日目に吹奏楽部と合唱部が参加した。



合唱部は新1年生を含めた新メンバーで「アイノカタチ」と「いのちの歌」を披露。初めて宝山ホールで歌うことに緊張しながらも、優しく温かみのあるハーモニーを響かせた。また、県内9校の合唱部員約100人で構成される合同合唱にも参加。ドイツ語の歌詞で歌う難しいハーモニーの曲だが練習の成果が発揮され、迫力ある圧巻のパフォーマンスが披露された。



合唱部

吹奏楽部も南薩地区の12校の吹奏楽部員約100人で構成される「南薩地区合同バンド」の一員として1日目のトリを務めた。鹿児島県出身の作曲家平山雄一さん書下ろしのオリジナル曲「DEPARTURE～大空への序曲～」を演奏。大きな舞台は初めてだったが重要なパートもこなすなど、堂々とした頼もしい様子が見られた。普段より大人数での演奏は生徒たちの良い刺激になったようだ。

今回の合同合唱や合同バンドでの演奏は、今年の夏に鹿児島で開催される第47回全国高等学校総合文化祭でも披露される予定だ。文化部のインターハイとも呼ばれる大イベントでさらにパワーアップしたステージに期待したい。



吹奏楽部

進路実現に向けて ～大学説明会に参加しました～

6月13日、普通科文理・特進 I 類の3年生は鹿児島市で実施された全国国公私立大学・短期大学進学説明会に参加した。

生徒たちは午後からバスで鹿児島市内の会場まで移動。会場到着後は各大学や短大ごとに設置された相談コーナーをそれぞれ訪れ、熱心に質問を行った。

参加した生徒たちは大学の担当者の方に「丁寧に質問に答えていただいて、やる気が出た」「入試に向けて全力で頑張りたい」と感想を語った。



しらうめ5寮 改修工事準備開始!

5月27日に、しらうめ5寮の改修工事に伴う寮生の引っ越しが行われた。総勢105名の生徒が1・3・7寮へと一斉に移動し、大きな段ボールや、テーブルなど、数多くの荷物を各部屋へ運び入れた。大変な肉体労働であったが、生徒たちはお互いに声を掛け合い、約2時間の作業を協力しながら笑顔で行った。すべての作業が完了した瞬間には、達成感に満ちた大きな拍手が沸き起こった。

今回の改修工事により、さらに快適な寮生活を送ることができるようになるだろう。改修工事終了予定は10月初旬。完成が楽しみだ。

